

平成29年度  
社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会  
事業報告書



泉大津市社会福祉協議会イメージキャラクター

ハートちゃん

社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会

## 平成29年度 社会福祉法人泉大津市社会福祉協議会事業報告

平成29年度、国におきましては、新たな時代に対応した「地域共生社会」の実現を目指す地域福祉のあるべき姿として「我が事・丸ごとの地域づくり」を打ち出し、地域でのつながりや支えあいの必要性がますます重要になることが示されました。

このようななか、本協議会では『第2次泉大津市地域福祉活動計画』（平成25年度から平成29年度までの5カ年計画）の最終年度として、基本理念である「絆でつくる、みんなでつくる、だれもが安心してともに暮らせる地域（まち）」の実現に向けて、住民主体を基本に各種団体等との連携・協力のもと、地域の福祉力の向上を目指して「人づくり、拠点づくり、ネットワークづくり、組織づくり」などの各事業の推進について、重点目標を軸に取り組みました。

また、地域を基盤として課題を抱える方を包括的に支える仕組みづくりとして、医療、介護などの専門的ケア、健康づくりや介護予防、地域の助け合いによる生活支援などが一体的に受けられる「地域包括ケアシステム」の構築を目指して取り組むとともに、生活困窮者自立相談支援事業を推進し、課題を抱えた全世帯を包括的に支援する仕組みづくりに取り組みました。

さらに、地域福祉の総合コーディネーターとして各地区の地域性や課題を整理し、地域住民をはじめ活動者の主体的な意見をもとにした「第3次泉大津市地域福祉活動計画」を市の「第4次泉大津市地域福祉計画」と一体的に策定しました。

## ＜重点目標の取組事項＞

### 1. 福祉教育の推進・ボランティア活動の充実

福祉に関する教育・啓発に積極的に取り組み、住民一人ひとりが、地域や福祉を身近に感じ、地域の課題を自分たちの課題として受け止め、実際の地域活動・ボランティア活動につながるよう、福祉の意識づくりに取り組みました。

#### (1) 夏休みボランティア活動体験学習会

ボランティア活動につながるきっかけづくりとして、幼稚園児・小学生・中学生を対象に障がいの理解とともにボランティア活動を体験する機会の提供



(内 容)

点字体験「絵本を作ってみよう」	「お手玉」を作ってみよう	紙芝居を作ろう
「ハートちゃん」を作ってみよう	朗読を体験してみよう	手話の学習
車いす操作とアイマスク体験	筆記通訳を体験してみよう	

(参加人数) 76名(延人数101名)

#### (2) ボランティアサロン

ボランティア活動中の人、これから活動してみたい人、少し興味のある人、ボランティアの応援が欲しい人等が気軽に参加できる場をボランティア連絡会の協力で実施

##### ①ボランティアサロン「ハートちゃん」

(内 容)

ねこのトイレトペーパーホルダー	ピエロのブローチ	スマホケース(小物入れ)
メガネケース(ペン立て)	りぼんのリース	ドレスタオル
干支の戌のポチ袋と茶話会	親子のふくろう	クリスマスの額
ティッシュペーパーカバー	ランチョンマット	さるぼぼ人形

(実施回数) 12回

(参加啓発人数) 327人

(相談件数) 7件

(登録人数) 4人

##### ②ボランティアサロン(ふれあい風街)

(実施回数) 11回

(参加啓発人数) 133人

## 2. 小地域ネットワークの発展強化

小地域ネットワーク活動の普及・啓発など、地域の関係団体の活動と連携して充実・強化に努めるとともに、各地域の活動拠点づくりと意見・情報共有の仕組みづくり（小地域ネットワーク活動地区推進会）に取り組みました。

### (1) 小地域ネットワーク活動地区推進会

#### ①小地域ネットワーク活動楠地区推進会（7回開催）

(協議内容抜粋)

- ・ 第3次泉大津市地域福祉活動計画策定における地区での話し合い
- ・ コープのお買い物便について
- ・ 楠地区福祉活動計画
- ・ お買い物資源情報まとめ

#### ②小地域ネットワーク活動浜地区推進会（8回開催）

(協議内容抜粋)

- ・ 第3次泉大津市地域福祉活動計画策定における地区での話し合い
- ・ 上映会ドキュメンタリー映画「1/4の奇跡～本当のことだから～」
- ・ 鍵預かり事業について
- ・ 献血の取組について

### (2) 小地域ネットワーク活動地区推進会設置に向けた取組

#### ①4団体合同会議（宇多6回、戎6回、旭6回、上条5回、条東6回、条南5回開催）

- ・ 自治会、民生委員児童委員協議会、地区福祉委員会、老人クラブと第3次泉大津市地域福祉活動計画策定に向けた話し合い、地区ごとの地域福祉の推進等について協議

#### ②準備委員会（穴師7回開催）

- ・ 自治会、民生委員児童委員協議会、地区福祉委員会、老人クラブ、婦人会、子ども会、自主防災組織、防犯委員会、穴師小学校と第3次泉大津市地域福祉活動計画策定に向けた話し合い、地区ごとの地域福祉の推進、地域情報整理等を協議



### 3. 地域のつながりの再構築

孤立死の防止やひきこもりの防止、災害時における円滑な助け合いにつなげるため、近所づきあいの促進、地域との顔の見えるつながりの再構築を各種団体と連携しながら進めていきました。

#### (1) ふれあい喫茶

地域で暮らす人たちが、集い、交流することができる場として実施

旭（地区全体）	11回	284人
穴師（東豊中）	8回	210人
条東（助松団地）	19回	1,308人
浜（松ノ浜、なぎさ2番）	10回	554人
風街	94回	1,433人
合計	142回	3,789人



#### (2) 買い物支援事業

買い物が困難な地域を循環し、身近な地域で買い物ができるように民間事業者（コープお買い物便）と連携した移動販売を展開

（停車場所）なぎさ住宅集会所前、河原町市営住宅集会所前、河原町1号公園前、  
戎小学校横、清水町自治会館前

（実施回数）15回

（参加者数）1,202人



## 4. 防犯や防災に備えた救援・支援体制づくり

防犯・防災に備え、高齢者や障がい者、子どもなどすべての住民の生活の安全と安心を確保できるような講習会や災害時要援護者の把握及び支援体制の確立に取り組みました。

### (1) 災害時体制の整備

災害発生時の社協職員参集基準等を含めた職員等のマニュアル及び災害救援マニュアル作成、地域向けに防災意識をもっていただくための講習会、被災に対する職員派遣を実施

#### ①防災危機管理ハンドブックの作成

(検討回数) 6回 平成29年4月完成

#### ②災害救援マニュアルの作成

(検討回数) 9回 継続的に検討中

#### ③地域のネットワークづくりに向けた防災の講習会

(開催日) 11月17日(金)、11月24日(金)

(講演内容) 防災ゲームクロスロード

(参加人数) 延49人

(連携機関) おづぷらざ、NPO法人リアライズ

#### ④平成29年台風21号災害 被災地への職員派遣

(派遣先) 河内長野市災害ボランティアセンター

(派遣日) 11月4日(土)

(派遣人数) 2人



## 5. 地域包括ケアシステムの構築

地域包括ケアシステムの構築を目指し、市と連携して医療・介護の多種職協働、さらには地域の関係団体などと連携しながら、認知症になっても住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせるよう必要な人に必要なサービスが適切に提供できるよう事業を展開しました。

### (1) 生活支援コーディネーター

#### ①生活支援隊家事エンジャー（訪問型サービスA従業者）養成研修会の実施

介護予防・生活支援サービス事業において、緩和された基準で掃除・調理などの生活支援サービスに従事するための資格を取得する研修会を開催

6月27日（火）・29日（木）	20人
7月31日（月）・8月1日（火）	8人
12月4日・5日（火）	32人
修了者合計	60人

#### ②要池住宅における居場所づくり

住民が主体となって誰でも参加できる居場所（みんなの井戸端会議）の立ち上げ支援、活動の後方支援を行った。

（開催回数）平成29年12月～ 6回

（参加人数）46人



### (2) ステップアップスクール社協（通所型サービスA（緩和型））

介護予防・日常生活支援総合事業において、介護予防体操や運動を行うことにより、介護状態の重度化を防止し、利用期間終了後に地域で活動できるように支援を実施

（延利用者数）1,013人

（利用状況）新規利用者48人 利用終了者41人

（うち85.4%が地域の自主サークルに移行）

（立ち上げ支援）ひばり、カトレヤサークル、ディオ!!立ち上げ

